

環境速報

ENVIRONMENTAL NEWS

☎環境課 ☎22-1314

事業系ごみは 集積所に 出さないでください。

最近、市内集積所に飲食店など事業者からのものと思われるごみが排出されています(大量の酒ビンなど)。一つの集積所だけではなく多々見受けられており、多量のごみが道路をふさぐなど地域の生活環境の悪化につながっている地区もあります。

事業で出たごみ(事業系一般廃棄物)は、市の一般廃棄物処理計画に従って適切に処理していただくようお願いします。

●適切な処理方法

①一般廃棄物収集運搬許可業者に収集運搬・処分を委託する

本市の一般廃棄物収集運搬許可業者に依頼してください。排出方法・料金は業者ごとに異なります。

※一般廃棄物収集運搬許可業者はホームページに掲載していますのでご覧ください。

②分別して処理施設へ自己搬入する

「可燃・その他プラスチック」仙南クリーンセンター(角田市) ☎0224-65-3000
「不燃・資源(びん、缶など)」仙南リサイクルセンター(蔵王町) ☎0224-33-2225

※搬入時は予約が必要です。次の二次元コードから予約してください。

●予約に関する問い合わせ

仙南地域広域行政事務組合業務課 ☎0224-52-2870(電話受付平日8:30~17:15)



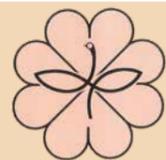
▲白石市一般廃棄物処理計画



▲一般廃棄物収集運搬許可業者一覧



▲ごみ搬入Web予約システム



知っていますか地域の身近な相談相手 民生委員・児童委員

民生委員・児童委員のマーク

1月11日、斎川地区民生委員児童委員協議会は、斎川公民館と合同で「放課後子ども教室」行事の手伝いを行いました。この日は、小学生26人と保護者や校長先生が参加。子どもたちはお餅をついた後、包丁を使ってだんご状に上手に切り分け、最後にみずきの枝にだんごを刺して五穀豊穡と無病息災を願いました。



☎福祉課 ☎22-1400

斎川地区の民生委員・児童委員に聞きました

Q 放課後子ども教室行事をはじめたきっかけは?

斎川小学校が第二小学校と統合される前の20年以上前から、地域住民で何か子どもたちと交流を図れないものかと考え、斎川公民館と一緒に活動を始めました。以前は子どもも多くいて賑わっていましたが、だんだん子どもの数が減ってきて、小学校も廃校となり、やや寂しさはありますが、斎川地域以外の二小の子どもたちもこの行事に参加してくれるので大変やりがいがあります。

Q 放課後子ども教室の内容は?

年に4回「放課後子ども教室」として、6月の笹巻づくり、11月の干し柿づくり、12月のしめ縄づくり、最後に1月には、今回のだんご刺しを開催しています。

Q 今後の活動をどうしていきたいですか?

今後もこのような活動を通して、子どもたちの見守りをはじめ、民生委員だけではなく地域の皆さんと協力しながら高齢者の見守りなども行い、地域内で活発な交流を図っていきたいです。

Q その他主な活動は?

「いきいき健康教室」と「キッズオリンピック」を開催しています。多くの方に参加いただき、体を動かして健康増進に努めながら、地域住民とのつながりを大切にこの斎川地区の文化事業などを守っていきたいです。



▲キッズオリンピック



▲いきいき健康教室

斎川地区民生委員・児童委員の皆さんからひとこと

私たちは、一人暮らしの高齢者への見守りや、子どもたちの見守り活動を重点的に行っています。今回の「放課後子ども教室」や「いきいき健康教室」などの地域行事に今後も協力していくことで、地域福祉の向上に寄与していきます。生活上で心配ごとや悩みごとがあれば、お力になりますので気軽に相談してください。



▲斎川地区民生委員・児童委員の皆さん